

普及現地情報



発信年月日：令和3年(2021年)7月27日

所属名：湖東農産普及課

番号：F21008

部門分類：150 野菜

発信者名：中島 中川

「とよ坊かぼちゃん」の収穫が始まりました

豊郷町では特産物として、環境こだわり農産物のミニカボチャ「とよ坊かぼちゃん」の作付けを推進しています。当課では7月9日に、出荷品質の向上と規格の統一を目的に、豊郷町役場と連携し、出荷前目合わせ会を開催しました。

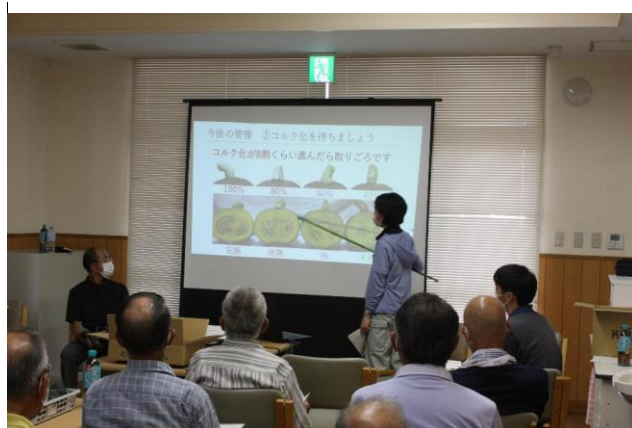
今年は新たに3名が「とよ坊かぼちゃん」の栽培を始められ、計18人で約1.6haで生産されています。全てが環境こだわり農産物の認証を受けており、小ぶりで糖度が高いことが特徴です。お盆のお供えや、プリンなどの加工品に用いられています。

今年は、うどんこ病が広がり、葉が枯れてしまった圃場が見られました。また、大雨の影響により一部の圃場では湿害が発生し、生育がばらつきましたが、お盆の需要期には出荷できる見込みです。

目合わせ会では、当課から、今作を振り返り生育状況や病害虫の発生状況等について説明しました。また、7月中旬から収穫時期を迎えるにあたり、果実の日焼け対策や収穫時期の判断基準、収穫後の風乾方法などについて説明しました。

市場の担当者も招き、実物のかぼちゃを用いながら、市場出荷における出荷規格や品質について説明いただきました。生産者と、出荷期間や予定出荷数などについても調整され、出荷体制が準備されています。

今後は栽培終了後に今作の反省会をおこない、「とよ坊かぼちゃん」栽培の持続と更なる発展を目指して支援していきます。



収穫時のポイントについて説明



7月上旬時点での生育状況